

2年ほど前からシマノフスキの楽曲をしばしば聴くようになり、特に後半1曲目に置いた『神話』には強く惹かれていました。いつか自分で演奏してみたいと思っていたのでこのリサイタルの話を頂いた際、真っ先に加えたのがこの曲でした。そういうわけで今回のプログラムは『神話』を中心に構成しました。後半に演奏する残りの3曲はどれも舞踏的な楽曲。これらは『神話』がかなりシリアスな楽曲なのでバランスをとるため、というのと(ショパンを除いて)あまり知名度の高くない、しかし魅力的な2人のポーランド人作曲家を皆さんに紹介したいという意図で加えました。前半の2人の作曲家は言わずと知れた大作曲家。どちらの曲も初期に作られた作品でありながら驚くほど完成された素晴らしいソナタです。

プロフィール

景山昌太郎(かげやま しょうたろう)

所沢市立中富小学校、中央中学校、東京藝術大学附属音楽高等学校を経て同大学を首席で卒業。新卒業生紹介演奏会にて高関健氏指揮、藝大フィルハーモニアと共演。学内にて安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞。藝大モーニン・コンサートにて尾高忠明氏指揮、藝大フィルハーモニアと共演。2011年8月末より1年間ドイツ、Magdeburgische Philharmonie に副首席奏者代行として参加。現在ドイツ在住。

小澤 佳永(おざわ かえ)

東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻を経て同大学大学院修士課程ピアノ専攻修了。第25回ヴィオッティ・ヴァルセリア国際ピアノコンクール(イタリア)第三位受賞。現在同大学管打楽科伴奏助手。

演奏者、あまり有名じゃないし
プログラムも知らない曲ばかりだし
公民館じゃたいしたことなさそう

だから松井はつまらない!?

松井クラシックのつどいは第10回志鳥音楽賞を受賞しました!!

- 出演者は松井のスタッフが実際に聴いて、感動し、皆様にもぜひ聴いてもらいたい方々ばかりです。有名ではありません。若い人が多いです。でも演奏は素晴らしい。これからがとっても期待できる方々です。
- 松井では演奏者の方に注文はつけません。「今一番演奏をしたい曲を演奏して下さい」とお願いしています。だから必ずしも有名な曲が多いとは限りません。若くて実力のある人たちが、今一番演奏したい曲を全力で演奏します。ここから多くの感動が生まれます。
- 写真を見てください。松井のホールは大きすぎず、小さすぎず、演奏者と聴く人が一つの世界を共有するには本当に適当なホールです。

だから松井は面白い!!



松井では演奏会終了後、短い時間ではありますが、演奏家とお客様の交流

松井のホールは大きすぎず、小さすぎず、演奏家とお客様の距離感が絶妙。室内楽の演奏はここで聴いた他では聴けない(かも)!!



松井クラシックのつどい 今後の演奏会予定 <http://oak.zero.ad.jp/~zad09495/>

252	13年2月09日(土)	長尾春花(Vn)&佐藤卓史(Pf)	長尾 第76回日本音コン1位 佐藤 第70回日本音コン1位
253	13年3月09日(土)	稲積亜紀子ピアノリサイタル	東京藝大、ドイツ デトモルト音楽大学最優秀ディプロマ
254	13年4月13日(土)	高橋和歌ヴァイオリンリサイタル	桐朋学園大卒 ルーマニア音楽コンクール弦楽器部門第1位

<バスの場合>

□ 所沢駅東口 2番バス乗り場

志木駅南口行き

清瀬駅北口行き のどれでも可

東所沢駅行き

「西部秋津団地」下車

□ 東所沢駅

所沢駅東口行き

「西部秋津団地」下車